

在するところへ誘因が作用し、それに非社会的行動に結びつく性格傾向が関係して発生する。

- (3) 望ましい指導援助のためには、児童生徒と指導援助者との温かい人間関係を基本とし、資料収集、診断、指導仮説を段階的に踏まえ、非社会的行動の特徴を十分に理解して対応することである。

上記研究と関連させて、非社会的行動をもつ児童生徒の性格、家庭環境、家族関係、友人関係、その他に関する調査を行い、「生徒指導の機能を生かした指導のための実践研究」を行った。

## 第4節 教育相談

対象別延人数

種別	区分							計
	幼	小	中	高	一般	教員		
来所相談 移動相談	59	120	218	172	820	117	1,506	
電話相談	15	270	537	405	25	31	1,283	

主訴別延人数

種別	内容						計
	知学	能業	性行	格動	身休	経進	
来所相談 移動相談	72	1,363	46	15	10	1,506	
電話相談	17	1,081	50	44	91	1,283	

地区別延人数

県北	県中	県南	会津	南会津	いわき	相双	計
1,054	155	72	63	0	61	101	1,506

月別相談延人数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28	86	125	144	28	132	245	154	114	125	184	141	1,506

## 第5節 教育資料

### 1 教育図書・教育資料の収集

- 教育図書購入冊数 304冊
- 定期刊行購入冊数 43冊(月)
- 研究紀要寄贈冊数 582冊

### 2 教育資料の刊行

研究紀要の他に、次の教育資料を刊行した。

- 所報ふくしま 第76号～第80号

○教育資料件名目録 第Ⅺ集 第Ⅳ集

○資料1—10 情報処理教育

## 第6節 情報処理教育

### 1 電子計算機の実習

文部省の情報処理教育センター設置要項に基づいて、県内高等学校生徒を対象として実施した。

#### (1) 来所による利用

学 科	学 校 数	実 人 数	延 べ 人 数
商 業 科	5	727	908
工 業 科	7	1,602	2,390
普 通 科 等	5	235	375
合 計	17	2,564	3,673

#### (2) 郵送による利用

本年度は、4校・延べ人数 584人であった。

### 2 電子計算機による教員の個人研修

学 校 種 別	学 科	延 べ 人 数
高 等 学 校	商 業 科	4
	工 業 科	23
	そ の 他	489
中 学 校		0
合 計		516